

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7990 URL <http://www.globeride.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 一成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼経営企画室長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	48,558	4.0	4,070	38.9	3,943	47.3	2,499	27.2
2020年3月期第2四半期	46,677	2.4	2,929	8.4	2,676	3.9	1,964	△24.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,803百万円(89.6%) 2020年3月期第2四半期 1,478百万円(102.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	217.67	—
2020年3月期第2四半期	171.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	76,266	25,422	33.2
2020年3月期	77,970	23,023	29.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 25,289百万円 2020年3月期 22,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2021年3月期	—	30.00			
2021年3月期(予想)			—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	4.2	4,800	32.8	4,200	36.1	2,600	131.5	226.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	12,000,000株	2020年3月期	12,000,000株
------------	-------------	----------	-------------

- ② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	515,924株	2020年3月期	515,185株
------------	----------	----------	----------

- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	11,484,479株	2020年3月期2Q	11,485,450株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収まってはいないものの、社会活動、経済活動は徐々に動き出しております。一方海外においても厳しいロックダウンから経済活動が再開されておりますが、一旦収まった感染者が再び増加するなど、先行きの不透明な状況が続いております。

こうした経済情勢の下、当社グループの属するスポーツ・レジャー用品等の市場は、日本においては緊急事態宣言解除後、また世界においては外出規制やロックダウン解除後、密閉・密集・密接のいわゆる「3密」を避けたスポーツ・レジャーということが評価され、急速に回復しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は485億5千8百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は40億7千万円（前年同四半期比38.9%増）、経常利益は39億4千3百万円（前年同四半期比47.3%増）となりました。一方、主力のフィッシング事業において、グローバルな製品供給体制の更なる強化を図る為、現有生産設備等の一部を減損処理することと致しました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、24億9千9百万円（前年同四半期比27.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

日本

日本地域におきましては、4月の緊急事態宣言発出後、市場は一時的に大きく落ち込みましたが、アウトドアレジャーは3密を避けたレジャーであることが再認識され、需要が急速に回復しました。その結果、売上高は356億4千3百万円（前年同四半期比5.3%増）、セグメント利益は32億2千万円（前年同四半期比31.3%増）となりました。

米州

米州地域におきましては、昨年来、堅調な個人消費に支えられ景気は緩やかに拡大が続いておりましたが、第1四半期終盤には新型コロナウイルス感染症拡大により、急速に状況が悪化しました。そのような中、外出自粛制限や小売店舗閉鎖等の影響を受け、一時営業活動が停滞しましたが、5月以降制限が緩和されたことにより、徐々に回復に向かいました。その結果、売上高は39億1百万円（前年同四半期比5.8%増）となりました。一方、物流コストや輸入コストの増加に伴い、セグメント利益は1億3千9百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

欧州

欧州地域におきましては、4月以降各国で都市のロックダウンなど厳格な新型コロナウイルス感染症対策が行われ、企業活動が停滞し、景気は急速に悪化しました。現在では制限緩和を受け、徐々に平常に戻りつつありますが、感染拡大により引き続き営業活動が制限される等の影響もあり、力強さに欠ける状況が続きました。その結果、売上高は50億5千7百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント利益は3億円（前年同四半期比26.8%減）となりました。

アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、景気は悪化傾向が続きました。そのような中、中国経済が比較的早期に回復傾向に動いたこともあり、売上高は143億9千5百万円（前年同四半期比4.9%増）、セグメント利益は13億8千5百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ17億4百万円減少し、762億6千6百万円（前連結会計年度末は779億7千万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ23億9千9百万円増加し、254億2千2百万円（前連結会計年度末は230億2千3百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日に公表いたしました業績予想の修正を行っております。具体的な内容につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,006	5,845
受取手形及び売掛金	13,306	13,040
電子記録債権	352	244
商品及び製品	22,940	21,937
仕掛品	3,379	2,822
原材料及び貯蔵品	3,326	3,056
その他	3,366	2,180
貸倒引当金	△230	△211
流動資産合計	51,447	48,915
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,526	4,519
その他(純額)	11,603	11,657
有形固定資産合計	16,129	16,176
無形固定資産		
その他	1,401	1,336
無形固定資産合計	1,401	1,336
投資その他の資産		
投資有価証券	4,516	5,472
退職給付に係る資産	17	15
その他	4,519	4,410
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	8,991	9,836
固定資産合計	26,522	27,350
資産合計	77,970	76,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,218	5,760
電子記録債務	6,920	5,827
短期借入金	18,784	14,070
未払法人税等	307	400
売上割戻引当金	120	585
返品調整引当金	191	103
ポイント引当金	552	627
賞与引当金	693	781
役員賞与引当金	13	10
その他	4,358	4,356
流動負債合計	37,161	32,524
固定負債		
長期借入金	10,509	11,136
退職給付に係る負債	5,706	5,666
その他	1,569	1,515
固定負債合計	17,785	18,318
負債合計	54,947	50,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	0	0
利益剰余金	17,747	19,845
自己株式	△876	△877
株主資本合計	21,055	23,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,735	2,487
繰延ヘッジ損益	21	2
土地再評価差額金	1,977	1,977
為替換算調整勘定	△1,982	△2,394
退職給付に係る調整累計額	74	63
その他の包括利益累計額合計	1,827	2,137
非支配株主持分	139	132
純資産合計	23,023	25,422
負債純資産合計	77,970	76,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	46,677	48,558
売上原価	29,438	31,128
売上総利益	17,238	17,430
販売費及び一般管理費	14,309	13,359
営業利益	2,929	4,070
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	51	50
不動産賃貸料	21	21
その他	221	360
営業外収益合計	309	443
営業外費用		
支払利息	185	178
売上割引	234	192
為替差損	91	108
その他	50	90
営業外費用合計	562	570
経常利益	2,676	3,943
特別利益		
固定資産売却益	8	1
特別利益合計	8	1
特別損失		
固定資産売却損	1	0
減損損失	—	241
投資有価証券評価損	—	67
臨時休業等による損失	—	32
特別損失合計	1	341
税金等調整前四半期純利益	2,684	3,602
法人税、住民税及び事業税	728	1,109
四半期純利益	1,956	2,493
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,964	2,499

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,956	2,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	752
繰延ヘッジ損益	△8	△18
為替換算調整勘定	△462	△411
退職給付に係る調整額	6	△11
その他の包括利益合計	△477	310
四半期包括利益	1,478	2,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,492	2,809
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
外部顧客への売上高	30,730	3,684	5,551	6,710	46,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,124	3	—	7,006	10,134
計	33,855	3,688	5,551	13,716	56,811
セグメント利益	2,453	158	409	1,101	4,123

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,123
全社費用(注)	△1,193
四半期連結損益計算書の営業利益	2,929

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
外部顧客への売上高	32,602	3,897	5,057	7,001	48,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,040	4	0	7,393	10,439
計	35,643	3,901	5,057	14,395	58,997
セグメント利益	3,220	139	300	1,385	5,045

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	5,045
全社費用(注)	△974
四半期連結損益計算書の営業利益	4,070

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」において、グロープライド株式会社のゴルフ事業が保有する固定資産について収益性の低下が見られたため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、101百万円です。

「アジア・オセアニア」において、グローバルな製品供給体制の更なる強化を図る為、現有生産設備等の一部につきスクラップ&ビルドを行ったことに伴い、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、139百万円です。